

節税レポート



平成 21年 11月号

発行日 2009.11.1

今月のテーマ 使いこなそう！損益分岐点

当事務所は、次のサービスを提供しております。

A 「法人の節税ポイント」約50頁を差し上げます。

B 「節税レポート」を毎月お送りします。

ご希望の方は 1 お名前 2 メールアドレス

3 ご希望のコース A、B、AとB をメールでお知らせ下さい。

自社の損益分岐点を押さえて置くことは、とても大事なことです。採算を合わせるために必要な売上額のことです。

損益分岐点の出し方は簡単です。そして一度覚えてしまえば、色々と応用することができます。

例えば

- 固定費が増えてしまった。増えた固定費をカバーするのに、売上高を幾ら上げなければならないのか？
- 利益を10%増やしたい。そのために売上高を幾ら増やす必要があるのか？

等々のことが簡単に計算できます。

それに 損益分岐点を求める過程で、自社の固定費を把握しなければなりません。自社の固定費額を把握することは、大変重要なことです。自社が何もしなければ(売上高がゼロなら)、この金額が損失になります。

又この金額の資金が流れ出ることになります。(減価償却費を除く)

損益分岐点は簡単、そして活用できる道具です。

覚えて使ってください。

I 損益分岐点の求め方

会社の利益を求める算式は

$$\text{売上高} - \text{経費} = \text{利益} \quad \text{です。} \quad \text{①}$$

経費はその性格により変動費と固定費に分かれます。
したがって ①は次のようになります。

$$\text{売上高} - \text{変動費} - \text{固定費} = \text{利益} \quad \text{②}$$

(売上高 - 変動費)を限界利益といいます。難しい言葉
ですが、このまま覚えてください。
そうすると ②は次のようになります。

$$\text{限界利益} - \text{固定費} = \text{利益} \quad \text{となります。} \quad \text{③}$$

限界利益は $\text{売上高} \times \text{限界利益率}$ で計算します。
そこで ③は次のようになります。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \text{④}$$

* $\text{限界利益率} = \text{限界利益} / \text{売上高}$ です。

II 損益分岐点を使って見ましょう

A社の損益は次のようになっています。(単位 = 千円)

				千円	
売上高				50,000	
変動費	注1	-		<u>30,000</u>	
限界利益				20,000	限界利益率40%
					注2
固定費	注3	-		<u>15,000</u>	
利益				5,000	

注1 変動費

売上の増減により、増減する経費。原材料費、
物品販売における売上原価など

注2 限界利益率

$$\text{限界利益} / \text{売上高} = 40\%$$

注3 固定費

賃借料、減価償却費、給与等 売上高の増減
の影響を受けない経費

- * 勘定科目ごとに、変動費、固定費に分けます。売上高が増え
ると残業代が増えるから、給与も固定費と変動費の両方の
性格を持っています。
そこで、細かく区分しようとする、ドロ沼にはまります。
幾年たっても損益分岐点は使えません。割り切りが必要です。
自社内の管理のための道具です。大まかで良いのです。

問 1

A社は売上高が幾らになったとき(幾らまで下がったとき)に利益
がゼロとなりますか？

A社の損益分岐点売上高は幾らですかという問題です。

答え

売上高をXとします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & \text{固定費} & & \text{利益} & \\ (X & \times & 0.4) & - & 15,000 & = & 0 \end{array}$$

$$0.4 X = 15,000$$

売上高
 $X = 37,500$ 千円です。

検算してみましょう。

	千円	
売上高	37,500	
変動費	- 22,500	
限界利益	<u>15,000</u>	(37,500 × 0.4)
固定費	- 15,000	
利益	<u>0</u>	

問 2

A社は現在の利益 5,000千円を8,000千円に増やしたい。そのためには、売上高を幾らにしなければなりませんか？

答え

売上高をXとします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & & \text{固定費} & & \text{利益} \\ (X & \times & 0.4) & - & 15,000 & = & 8,000 \end{array}$$

$$0.4 X = 23,000$$

$$X = 57,500 \text{ 千円です。}$$

問 3

A社の売上高が 60,000千円になったら、利益は幾らになりますか？

答え

利益を R とします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & & \text{固定費} & & \text{利益} \\ (60,000 & \times & 0.4 &) & - & 15,000 & = & R \end{array}$$

$$R = 9,000 \text{ 千円です。}$$

問 4

A社の固定費が 15,000千円から18,000千円に増えてしまいました。損益分岐点売上高は幾らになりますか？

答え

売上高をXとします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & & \text{固定費} & & \text{利益} \\ (X & \times & 0.4 &) & - & 18,000 & = & 0 \end{array}$$

$$0.4 X = 18,000$$

$$X = 45,000 \text{ 千円です。}$$

売上高 37,500千円で採算がとれていたA社は、固定費が増えたことにより、売上高を 45,000千円まで上げなければ採算がとれなくなりました。(問 1参考)

問 5

A社の固定費が 17,000千円になりました。損益分岐点売上高が 50,000千円となる限界利益率は何%ですか？

答え

限界利益率をYとします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \text{④}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & & \text{固定費} & & \text{利益} \\ (50,000 & \times & Y) & - & 17,000 & = & 0 \end{array}$$

$$50,000Y = 17,000$$

$$Y = 34 \% \text{です。}$$

売上高 50,000千円の時、限界利益率 34%のものを売れば、採算が取れます。それ以上利幅のあるものを売れば利益が得られます。

問 6

A社は固定費 15,000千円、限界利益率 40%です。
売上利益率 5%となる 売上高は幾らですか？

答え

売上高をXとします。

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \text{④}$$

から

$$\begin{array}{ccccccc} \text{売上高} & & \text{限界利益率} & & \text{固定費} & & \text{利益} \\ (X & \times & 0.4) & - & 15,000 & = & 0.05 X \end{array}$$

$$0.4 X - 0.05 X = 15,000$$

$$0.35 X = 15,000$$

$$X = 42,857 \text{ 千円です。}$$

問 7

A社では固定費が 17,000千円に増えました。利益 5,000千円を確保したい。そのためには、幾ら売上なければなりませんか？

答え

売上高をXとします。

$$\begin{array}{l} \text{(売上高} \times \text{限界利益率)} - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4} \\ \text{から} \end{array}$$

$$\begin{array}{cccc} \text{売上高} & \text{限界利益率} & \text{固定費} & \text{利益} \\ \text{(X } & \times \text{ 0.4)} & - \text{ 17,000} & = \text{ 5,000} \end{array}$$

$$0.4 X = 5,000 + 17,000$$

$$0.4 X = 22,000$$

$$X = 55,000 \text{ 千円です。}$$

問 8

A社の商品は 一個 10千円です。原価は 6千円です。固定費が 20,000千円のと看、幾つ売れば採算が合いますか？

答え

売上個数を Zとします。

一個当たりの限界利益額(粗利益)は 4千円となります。

$$\begin{array}{cccc} \text{売上個数} & \text{限界利益額} & \text{固定費} & \text{利益} \\ \text{(Z } & \times \text{ 4)} & - \text{ 20,000} & = \text{ 0} \end{array}$$

$$4Z = 20,000$$

$$Z = 5,000 \text{ 個です。}$$

検算してみましよう

$$\begin{array}{cccc} \text{売上個数} & \text{限界利益額} & \text{固定費} & \text{利益} \\ \text{(5,000 } & \times \text{ 4)} & - \text{ 20,000} & = \text{ 0} \end{array}$$

如何でしたか。難しいことはありませんね。皆さんの会社に当てはめて計算してみてください。きっと使えますよ。

本によっては難しい計算式を使って、限界利益を計算しているのがあります。

算式を見ただけで、使う気を削がれてしまいますね。損益分岐点の計算式は

$$(\text{売上高} \times \text{限界利益率}) - \text{固定費} = \text{利益} \quad \textcircled{4}$$

これで充分です。とにかく使ってください。